

国語解答

配点

得点

【問題一】

問一 (1)	になう	① (2)	すいこう	① (3)	操る	① (4)	濃厚	①
--------	-----	-------	------	-------	----	-------	----	---

【問題二】

問二	ア	① 問三	ア・オ	① 問四 (1)	イ	① (2)	エ	①
----	---	------	-----	----------	---	-------	---	---

【問題三】

問一	ウ	② 問二	イ	② 問三	エ	①
問四	他人から評価さなくとも、自分の良さを	問五	小池に自分の表現の独自性を認められたこと	問六	エ	②
問五	をうれしく思うとは違	問四	を否定しなくとも、独自の性を認められたこと	問六	エ	③ (例)
問五	をうれしく思うとは違	問四	を否定しなくとも、独自の性を認められたこと	問六	エ	② (例)

【問題四】

問一	エ	② 問二	ア	① 問三	ウ	①
問四	はじめ現在のま	問五	客観性にもとづき、自由に批判や反論が可能	問一	エ	②
問五	情報オ	問二	客観性にもとづき、自由に批判や反論が可能	問四	エ	③ (例)

【問題五】

問一	よとそろう	① 問二	ウ	② 問三	イ	① 問四	ア	②
----	-------	------	---	------	---	------	---	---

【例1】 私は、鳥取県の魅力について「わからない」と答える人が多いのが課題だと考えます。この課題の解決策として、SNSを活用して、一人一人が実感している鳥取県の良さを、たくさんの人に知ってもらうのがよいと考えます。私は、毎朝眺める大山の美しさや、新鮮な野菜のおいしさに感動します。このような身近にある鳥取県の魅力を、写真や動画を使って発信すれば、多くの人に知ってもらうことができると思います。

【例2】 課題は、鳥取県の産業を魅力的だと思ふ人が少ないということだ。しかし、情報通信技術が発達した今日、大都市のオフィスにいらなくてもできる仕事が増えた。都市で働く私の兄も、帰省した際、テレワークをしていた。

そこで、廃校や空き家をワーキングスペースとして整備し、県外の企業を呼び込むのがよいと考えられる。自然豊かな暮らしを楽しみながら、都市にいたのと同様の仕事ができることは、大きな魅力になると思う。

【例3】 鳥取県に関して魅力的だと思ふものとして「交通の便」を挙げる人が少ない。確かに、祖母も、バスの便数が少なく病院や買い物に行くのに苦労すると言っていた。このことを解決するために、乗り合わせの交通システムを作るのがよいと考える。予約された時間と場所を調整し、相乗りで目的地に送迎することにより、必要に応じた効率的な移動手段を確保し、不便を解消することができるのではないだろうか。

【問題二】 10

【問題三】 12

【問題四】 6

【問題五】 10

総得点 50

受検番号